


ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立弘前第一養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input checked="" type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	iPad で絵をかいてみよう		
	単元(題材)の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ Apple pencil の使い方を知る。 ・ Apple pencil を使って絵を描いたり、色を塗ったりする。 		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学部	部	5 年 8 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元（題材）における主な実態を端的に記入する。 絵を描くことが好きな児童が多く、よく休み時間にも絵を描いて過ごしたり、塗り絵をしたりしている。また、児童の多くは、家庭では親のスマートフォンやタブレット端末を操作して動画を見たり、ゲームをしたりしているが、タッチペンを使ったことがない。		
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 iPad、Apple pencil、Apple TV		
	使用したアプリケーションの名称	※使用したアプリケーション名を記入する。 メモ		アプリマーク 
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input checked="" type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input type="checkbox"/> 学習支援 (<input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)		
	ICT活用のねらい	好きな絵を描く活動をしながら、Apple pencil の使い方を覚えることで、国語や算数などの学習でも Apple pencil を活用することができる。		
活用の状況と支援	※ICT 活用場面と行った支援について記入する。 Apple TV で TV の画面に iPad の画面を映しながら、Apple pencil の使い方を提示した。その後、児童が Apple pencil で描いた絵を、Apple TV で TV 画面に映して鑑賞をした。手軽に線の太さや、色の濃淡を変えて絵を描くことができるタッチペンの良さが分かり、意欲的に絵を描く活動に取り組むことができた。			